



第18期 中間株主通信

2025.4.1 ▶ 2025.9.30
証券コード：6632

変革と成長
Change for Growth

株式会社 JVCケンウッド

株主の皆様へ



代表取締役 社長執行役員
最高経営責任者 (CEO)

江口 祥一郎

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画「VISION2025」の中間年度にあたる2024年度は、事業ポートフォリオ戦略や資本コストと株価を意識した経営を実践し、経営資源の配分を成長分野へと集中させました。その結果、3事業分野全てで増益を実現するとともに過去最高益を更新し、「VISION2025」最終年度の主要KPI*を前倒しで達成することができました。

一方、最終年度となる2025年度は米国相互関税の導入など、かつてないほどの激動を迎えておりますが、あらゆるリスクを想定し、変化を乗り越えることで耐性(レジリエンス)をつけ、企業体質をさらに強化できるチャンスにしたいと思っております。

当社は、企業理念「感動と安心を世界の人々へ」のもと、激変する事業環境の中で中長期的に企業価値を向上させていくために、変化を先取りして未来を切り拓く「たくましさ」と「したたかさ」を併せ持ったエクセレント・カンパニーへの飛躍を目指しています。今後とも引き続き、株主の皆様のご理解と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※Key Performance Indicator：重要業績評価指標

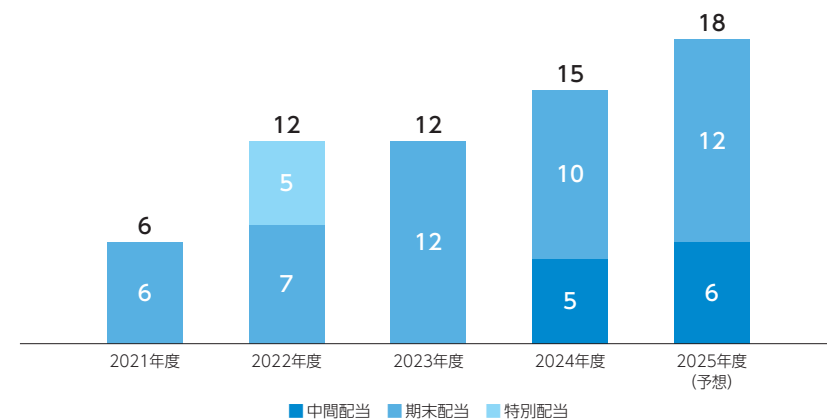
▶ 中間配当について

当社は、安定的な利益還元および今後の成長に向けて経営資源を確保することを経営上の最重要課題の一つと考え、収益力および財務状況を総合的に考慮して、総還元性向を株主還元の指標としています。業績に応じた株主還元策とした配当に加え、中長期的な利益成長に向けた資本活用、資本効率性改善効果のバランスを踏まえつつ、機動的に自己株式取得を行い、総還元性向30~40%を目安に株主の皆様への安定的な利益還元を行うこととしております。

2025年度の中間配当は、上記方針および利益実績を踏まえて検討した結果、2025年10月31日開催の取締役会決議により、前期の中間配当実績から1円増配となる1株当たり6円(普通配当)としました。

なお、2025年度の期末配当は、上記方針のもとで1株当たり12円(普通配当)とし、年間で18円の予想としております。

1株当たり配当金推移 (円)



2025年度 中間期業績について

セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業が部品供給不足による生産・販売減の影響を大きく受けたことに加え、モビリティ&テレマティクスサービス分野およびエンタテインメント ソリューションズ分野のメディア事業において、米国の関税措置による影響を受けたことなどから、前年同期比で減収となりました。

(単位：億円)

	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	
			前年同期比
売上収益	1,766	1,693	△73
売上原価	1,185	1,178	△7
売上総利益	581	516	△65
事業利益*	130	83	△47
営業利益	136	96	△39
税引前中間利益	145	103	△42
親会社の所有者に帰属する中間利益	111	75	△36

*売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除することにより算出され、主として一時的な要因からなる、その他の収益、その他の費用、為替差損益などを含まない。

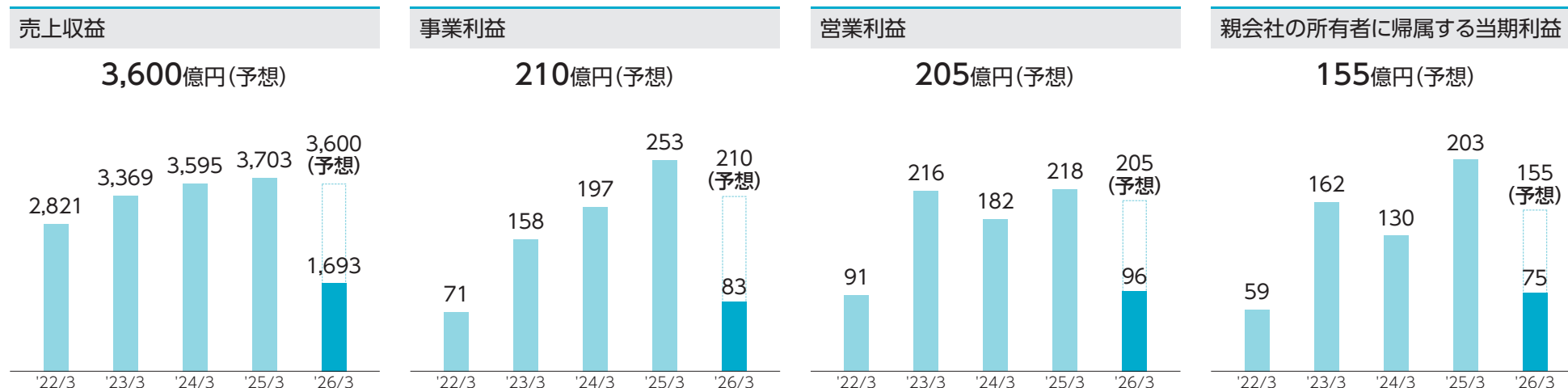
2025年度 通期連結業績予想の上方修正について

米国関税措置に対する各種施策の効果により、通期でのマイナス影響が売上収益で約130億円から約98億円、事業利益で約50億円から約37億円まで軽減する見通しであることから、2025年10月31日付で通期連結業績予想を上方修正しました。

(単位：億円)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2025年5月1日発表)	3,580	200	190	195	140	95円69銭
今回修正予想 (B) (2025年10月31日発表)	3,600	210	205	210	155	105円29銭
増減額 (B-A)	+20	+10	+15	+15	+15	
増減率 (%)	0.6	5.0	7.9	7.7	10.7	
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	3,703	253	218	235	203	135円17銭

■ 中間期 / ■ 通期 (単位：億円)

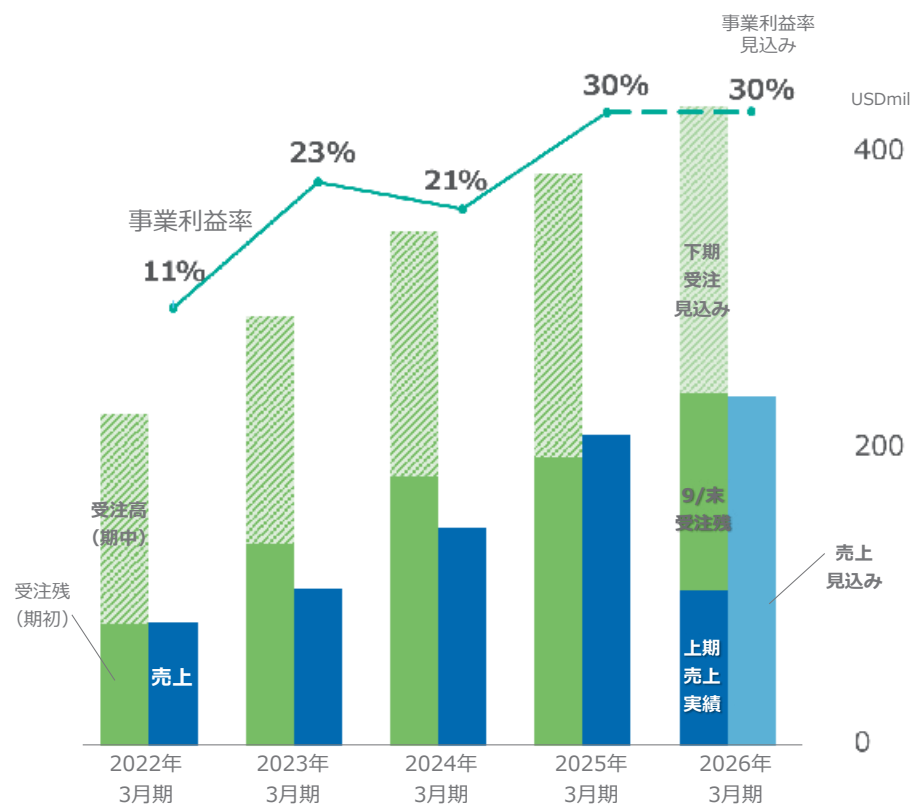


中期経営計画「VISION2025」の進捗について

無線システム事業の見通し

無線システム事業は、部品供給不足による生産・販売減の影響が出ましたが、挽回生産に向け、引き続き堅調な受注推移を見込んでおります。

北米公共安全市場向け受注残/受注/売上推移



無線システム事業の成長戦略

米国San Luis Aviation, Inc.を子会社化し、IP無線領域を強化

当社は、北米でIP無線*事業を展開する米国カリフォルニア州のSan Luis Aviation, Inc. (以下「SLA社」)を完全子会社化することを決定しました。

SLA社は、米国連邦政府、州政府、地方自治体などを主要顧客とする公共安全市場向けに、現場の多様なニーズに応えるシンプルかつ信頼性の高いIP無線サービス「ESChat」を提供しています。当社は、SLA社を完全子会社化し、既存の無線機端末やシステムに加え、「ESChat」の技術を製品ポートフォリオに組み入れることにより、ワンストップソリューションとして提案力を強化します。また、本子会社化を今後の成長戦略における重要施策の一つとして、北米の公共安全市場での受注拡大を図るとともに、さまざまな環境における通信確保を通して安心・安全なまちづくりに貢献していきます。

<詳細はこちら> <https://www.jvckenwood.com/jp/press/2025/1008-01/>



*IP=Internet Protocolの略。スマートフォンのようにワイヤレスブロードバンド通信網（4G、5G、衛星通信、Wi-Fi）を使用し、無線機と同様に1対複数の通話などが可能。特に海外では、PTToC（Push-To-Talk over Cellular）、ブロードバンドPTT（Push-To-Talk）とも呼ばれる。



左：San Luis Aviation, Inc. President and CEO Josh Lober
右：当社 代表取締役 専務執行役員 セーフティ&セキュリティ分野責任者 鈴木 昭

中期経営計画「VISION2025」の進捗について

2030年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行

当社は、持続的な企業価値向上のための投資として必要なM&Aおよび商品開発ならびに設備投資にかかる資金を確保するために、足もとの金利上昇局面による調達コストの増大に先駆けて低コストで調達しつつ、安定的な財務基盤を維持することを目的として、ゼロ・クーポンで資金調達可能な新株予約権付社債の発行を決定しました。また、本社債の発行による手取金の一部で自己株式を取得し、発行に伴う当社株式需給への短期的な影響を緩和するとともに、さらなる株主還元および資本効率の向上にも努めます。

当社は、中期経営計画「VISION2025」において、成長性および資本効率性の高い事業である、セーフティ&セキュリティ分野における「無線システム事業」およびモビリティ&テレマティクスサービス分野における「海外OEM事業」を「成長牽引事業」と位置付け、企業価値の最大化に向け成長投資を加速させてきました。また、当該事業領域を中心としたM&Aの検討を積極的に行っており、「VISION2025」の最終年度である2025年度においては、北米IP無線市場で大きなプレゼンスを有するSan Luis Aviation, Inc. (以下「SLA社」)を完全子会社化することを決定しました(前ページ参照)。

2026年度から始まる次期中期経営計画期間においても、利益成長に向けた製品ラインアップ拡大・人員増強を軸としつつ、SLA社に続く「成長牽引事業」領域におけるさらなるM&Aの実施によって、「VISION2025」を上回る成長モメンタムを加速させていきます。

本社債の発行による調達資金約300億円の用途は下図のとおり予定していますが、状況により変更する可能性があります。



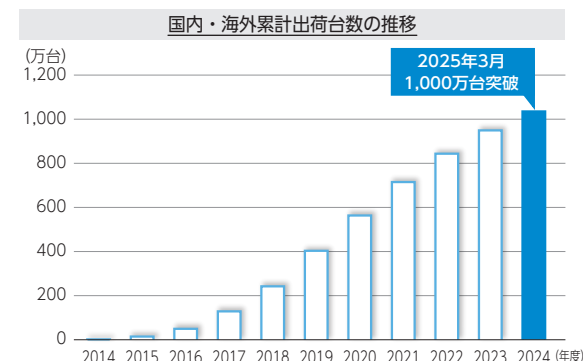
<詳細はこちら> <https://ssl4.eir-parts.net/doc/6632/tdnet/2717964/00.pdf>



ドライブレコーダーの国内・海外累計出荷台数が1,000万台を突破

当社が製造・販売するドライブレコーダーの国内・海外の累計出荷台数が、2025年3月に1,000万台を突破しました。当社は、KENWOODブランドよりドライブレコーダー「KNA-DR300」を2014年に発売して以来、夜間撮影性能に優れたモデルや、クラウド連携サービス対応モデルなど、ユーザーニーズに応じた製品を継続的に投入しながら販売を拡大しています。

当社は、マテリアリティ(重要課題)の一つとして「安心・安全への取り組み」を掲げ、サブマテリアリティの一つに「交通事故の抑制・抑止」を設定しています。今後も、これまで培ってきた映像・車載技術をさらに生かし、持続可能な社会の実現への貢献と企業価値の向上を目指していきます。



“彩速ナビ”の商品梱包材が国際コンテストで受賞

当社がKENWOODブランドより発売中のAVナビゲーションシステム“彩速ナビ”シリーズで使用している商品梱包材(緩衝材)が、共同開発者のダイナパック株式会社と共同で出品した、世界包装機構(WPO: World Packaging Organisation)主催のパッケージコンテスト「ワールドスター2025」において「ワールドスター賞」を受賞しました。受賞した緩衝材は、従来の発泡スチロール(EPS)から紙(パルプモールド)に素材を変更し、プラスチック包装材の使用量を66%削減、および生産時のCO₂排出量を年間約47トン*削減しました。

当社グループは、環境基本方針「JKグリーン2030」の重要な環境項目として「気候変動への対応」と「資源の有効利用」を掲げております。今後も、全ての事業活動、製品開発、サービスの提供において、環境負荷を最小限にとどめる取り組みを継続していきます。

*当社独自の算出方法による。



Topics

KENWOOD

AVナビゲーションシステム “彩速ナビ”[MDV-MX12F] (2025年11月発売)



“彩速ナビ”の最上位シリーズ[TYPE M]に新フラッグシップモデルが登場。当社“彩速ナビ”として初となる10V型の大画面ディスプレイモデルで、業界初^{※1}Mini LEDを採用した高精細HDパネル[ダイヤモンドアレイ ディスプレイ]搭載によって、深みのある黒の表現と、自然で色鮮やかな色彩表現を実現し、これまでにない臨場感ある映像と、鮮やかな地図表示を実現しました。また、[Apple CarPlay^{※2}][Android AutoTM※3]に対応。iPhoneのSiriやGoogleアシスタントによる音声操作も可能です。

KENWOOD

特定小電カトランシーバー “DEMITOSS”[UBZ-LU20/27/27BT] (2025年6月発売)

特定小電カトランシーバー“DEMITOSS”を中心とする[UBZ]シリーズは、発売から30年以上のロングセラーで、2025年3月に国内外累計販売台数600万台を突破^{※4}。新たにBluetoothヘッドセット対応モデルをラインアップし、ワイヤレスで快適な通話を実現します。アウトドアや飲食店、アパレル店舗など多様なシーンで支持されています。



ワイヤレスイヤホン “WOOD master” (2025年11月発売)

振動板に“木”を採用したWOODシリーズの新商品、ワイヤレスイヤホン“WOOD master”は、業界初^{※5}のパルプとアフリカンローズウッド混合の振動板を搭載した「ハイブリッドWOODドライバー」により、艶やかなボーカル再生はもちろん、全帯域の音も忠実に再現。また、世界最高クラス^{※6}のノイズキャンセリング機能に加え、「パーソナライズサウンド」と「空間オーディオ」も新たに搭載。「ビクタースタジオ」のエンジニアが音質監修に参加しており、プロが認める“心地よく音楽を楽しめる音”に仕上げました。



サザンオールスターズ Blu-ray & DVD 『LIVE TOUR 2025「THANK YOU SO MUCH!!」』 (2025年11月19日発売)

日本中に“大きな愛と深い感謝”を届けた、最新にして最大級、近年のサザンオールスターズの集大成ともいべきライブツアーが待望の映像作品化!



熱狂と興奮、そして感動。
バンドと観客が一体となった千秋楽・東京ドーム公演の模様全28曲を完全収録!!
最新オリジナル・アルバム『THANK YOU SO MUCH』より、「桜、ひらり」「夢の宇宙旅行」「神様からの贈り物」、時代を超えて愛され続けてきた「愛の言霊(こたたま)～Spiritual Message～」[LOVE AFFAIR～秘密のデート～]「希望の轍」「勝手にシンドバッド」など、新旧のナンバーを余すことなく網羅!

<作品詳細はこちら>https://southernallstars.jp/feature/thankyousomuch_livetour



※1 市販カーナビゲーションとして(2025年10月24日現在、当社調べ) ※2 Apple CarPlayは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。 ※3 Android Autoは、Google LLCの商標です。
※4 国内・海外の[UBZ]シリーズ(関連商品を含む)の累計販売台数。(2025年3月時点) ※5 完全ワイヤレスイヤホンにおいて、初めてパルプとアフリカンローズウッドを混ぜあわせた振動板を搭載。(2025年11月6日現在、当社調べ)
※6 ノイズキャンセリング機能付き完全ワイヤレスイヤホン市場において、国際電気標準会議(IEC)基準に則る。(2025年10月3日現在、当社調べ)

会社概要

商号	株式会社JVCケンウッド (英文名:JVCKENWOOD Corporation)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・モビリティ&テレマティクスサービス分野 ・セーフティ&セキュリティ分野 ・エンタテインメント ソリューションズ分野 上記の事業等を営むこと、ならびにこれに相当する事業を営む会社の株式または持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理
代表者	代表取締役 社長執行役員 最高経営責任者 (CEO) 江口 祥一郎
設立	2008年10月1日
資本金	136.5億円*
従業員数(連結)	15,151名*
決算日	3月31日
本社所在地	〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地



本社・横浜事業所
(Value Creation Square)

※2025年3月31日現在

役員

浜崎 祐司	社外取締役	取締役会議長
江口 祥一郎	代表取締役	社長執行役員 最高経営責任者 (CEO)
鈴木 昭	代表取締役	専務執行役員 セーフティ&セキュリティ分野責任者
宮本 昌俊	代表取締役	専務執行役員 最高財務責任者 (CFO)
野村 昌雄	取締役	専務執行役員 モビリティ&テレマティクスサービス分野責任者
林 和喜	取締役	常務執行役員 コーポレート部門担当
園田 剛男	取締役	常務執行役員 最高技術責任者 (CTO)、最高情報セキュリティ責任者 (CISO)
鬼塚 ひろみ	社外取締役	
平子 裕志	社外取締役	
平野 聡	社外取締役	
栗原 直一	取締役 (常勤監査等委員)	
藤岡 哲哉	社外取締役 (監査等委員)	
海老沼 隆一	社外取締役 (監査等委員)	
小橋川 保子	社外取締役 (監査等委員)	
寺田 明彦	常務執行役員	中国総代表
佐藤 勝也	執行役員	セーフティ&セキュリティ分野 無線システム事業部長
村岡 治	執行役員	海外地域担当、海外マーケティング本部長
関谷 直樹	執行役員	国内マーケティング本部長
鎌田 浩彰	執行役員	新興マーケティング担当 (インドネシア駐在)
原田 久和	執行役員	EF Johnson Technologies, Inc.出向
中井 純子	執行役員	コーポレート部門担当補佐、サステナビリティ推進室長
佐藤 博之	執行役員	モビリティ&テレマティクスサービス分野 アフターマーケット事業部長
大浦 徹也	執行役員	エンタテインメント ソリューションズ分野責任者

詳細は当社ウェブサイト「経営体制」のページをご覧ください。
<https://www.jvckenwood.com/jp/corporate/management/>



当社ウェブサイト、 統合報告書のご紹介

当社ウェブサイトでは、当社グループの会社情報、事業概要、ブランド戦略、IR情報、サステナビリティ、採用情報などがご覧いただけます。

また、「統合報告書2025」では、長年にわたり培ってきた当社グループの強みを改めて整理し、その強みが、これまでいかに企業理念の実現に貢献し企業価値の向上に結実してきたかについて説明しています。



当社
ウェブサイト

<https://www.jvckenwood.com>



統合報告書
2025



<https://www.jvckenwood.com/jp/ir/library/annual/>



株主様向け アンケート

よりよいIR活動のために 皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
(所要時間は5分程度です)



①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード



.....以下の方法でもアンケートにアクセスできます.....



検索窓から

いいかぶ

検索



kabu@wjm.jp

↑こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから

カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



本アンケートは、株式会社リンクソシュールの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-ss.co.jp>

アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

【アンケート実施期間&抽選プレゼント】

期間：2025年11月28日(金)から2026年1月10日(土)まで

アンケートにご回答いただいた株主様の中から抽選で以下をプレゼントいたします。

- ① KENWOOD リュースバッテリー内蔵ポータブル電源「IPB01K」 1名様
- ② Victor ワイヤレスイヤホン「WOOD master」[HA-FW5000T] 15名様
- ③ Victor ポータブルワイヤレススピーカー「SP-WS10BT」 15名様

注意事項

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※プレゼントの写真はイメージです。また、都合により内容が変更となる場合がございます。
※ご回答いただいた内容は、統計情報およびプレゼントの発送のみに使用いたします。

詳細は当社ウェブサイト「株主様向けアンケート」のページをご覧ください。
<https://www.jvckenwood.com/jp/ir/investor/survey.html>



1.KENWOOD
リュースバッテリー内蔵
ポータブル電源
「IPB01K」
1名様



2.Victor
ワイヤレスイヤホン
「WOOD master」
[HA-FW5000T]
15名様



3.Victor
ポータブル
ワイヤレススピーカー
「SP-WS10BT」
15名様



お問い合わせ先 株式会社JVCケンウッド
経営企画部 事業戦略グループ
住所：〒221-0022

神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地

Eメール：IRSR_JKC@jvckenwood.com
ウェブサイト：<https://www.jvckenwood.com>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。

